

SALON POS NEWS

最小限の在庫数でOK！ ムダもロスもなし

HANA様では、LinQ 2 オプション「粧材管理」システムVer. 2（仕入先連携）をいち早く導入いただきました。粧材管理を担当するのは、7年目の高橋さんと6か月目の川村さん。「粧材管理」システム活用のポイントをうかがいました。



高橋 様



total beauty salon HANA

世田谷区 スタッフ数：10名

スタイリスト 高橋 脩馬 様

アシスタント 川村 明生 様

正確・簡単・楽！

「粧材管理」システムは、タカラさんの「便利になります！」というオーナーへの紹介で導入することになりました。導入するとなると、「きちんと在庫管理をする」ことが大前提です。作業が増えるかな、大変になるかとも思っていたのですが、**きちんと在庫管理をすることで、逆に粧材管理全体の作業が楽**になっています。

一番変わったことは発注作業です。今は画面を確認して、発注ボタンを押すだけで作業が完了するようになりました。日々の管理画面から直接発注するので、手間も間違えることもありません。ボタンで発注ができないディーラーさんもありますが、その場合は、画面に仕入先別の発注書ができるので、スクリーンショットをLINE添付して完了です。もうFAXは不要になりました。

これまでは、週に2、3回のペースで、残り少なくなった粧材を確認して、仕入先別に、電話、FAX、WEBでと、それぞれの方法で発注していました。それぞれに手間がかかって、時間もかかります。もっと言うと、FAXの場合は発注用紙の管理まで必要です。新商品を扱う事になれば発注用紙を差替えて・・・今思うとめんどろでムダな作業が多い！（笑）

分かること → 増
作業時間 → 減

ずばり発注作業の
所要時間は？
(1週間調べ)

(1週間調べ)	導入前	導入後
1回の所要時間	20分～	5分
発注回数	2・3回	1回
所要時間合計	60分	5分

1週間でみると、発注作業が5分、出庫など日々の作業が35分で計40分。60分の作業がトータル約20分の減となりました。ただしこれは結果であって、「分かるようになった」ことがポイントです。在庫の状況や、発注状況が画面で確認できることは、日々便利さを実感していますが、分かるようになったことで、サロン全体で大きな変化があったのでご紹介します。

最小限の在庫数なのに、在庫切れがなくなった！

「粧材管理」システム導入後は、発注は1週間に1回、日曜日にと決めていました。今までは週2、3回発注していたので、発注の頻度は減っていますね。今は、全粧材が一覧で表示され、「在庫数」と「適正在庫」数から不足分が「発注数」として計算されているので、漏れがなくなり、作業が正確になっているからだと思います。これまでは、もうすぐなくなりそう！→すぐ発注 だったので発注の頻度が多くなっていましたね。

また1週間で必要になる（減った）数量を、自分達が「分かるようになった」ことも大きいですね。在庫を置く棚に限りがあるので、最小限の数だけ置くようにしています。

発注の頻度が減って、最小限の在庫数にしたのに、これまで度々起きていた在庫切れがなくなりました。在庫切れがなくなったことにより、朝礼での粧材確認や情報共有は不要になりました。管理を始めて「分かるようになった」ことは、プラスの要素が圧倒的に大きいです。

Ver. 2（仕入先連携）って便利！

「粧材管理 Ver. 2」はディーラーさんのシステムと連携しているため、発注ボタンを押すだけで発注が完了します。1番便利なのはこの点ですが、実は、それ以外に**すごく便利な機能が粧材の一括登録**です。

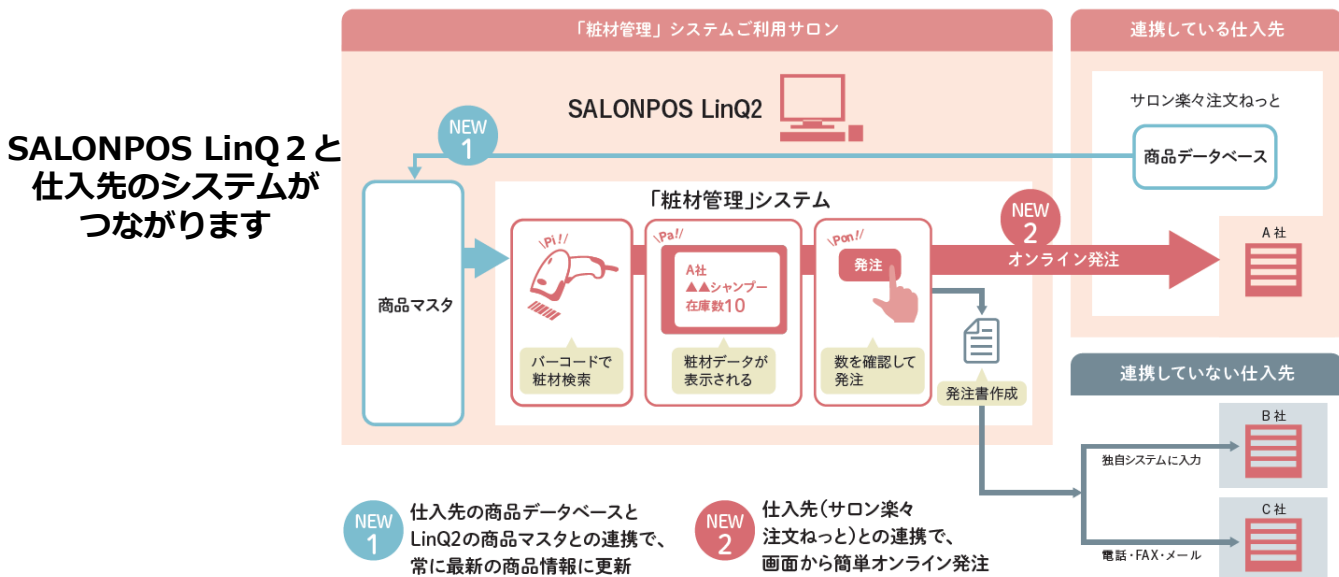
導入にあたり、POSに登録していなかった業務用粧材の登録が必要になりましたが、Ver. 2では、一覧から粧材を選んで情報を少し追加するだけです。あっという間に登録作業が完了します。業務用は種類が多いので、これまでの登録方法だと、商品名や、金額など粧材情報を全て入力しないとイケないので、ゾツとする作業量でしたね。

「粧材管理」でムダもロスもなし

「粧材管理」システムは、バーコードがついているものであれば、粧材だけでなく、備品や飲料などどんなものでも管理ができます。粧材だけでなく、これらの使用量も意識するようになったのは思わぬ副産物です。

在庫数や使用量を常にリアルタイムで確認できるようになったことで、**スタッフみんなの消費すること、コストへの意識も変わる**など、大きな変化がありました。今思うともう、導入前の「分からない」状態には戻りたくないですね。

「粧材管理」システムがVer. 2でさら進化！



資料請求・お問い合わせはこちら

サンキュー サロン ーよ

通話料無料

0120-39-3614

タカラベルモント株式会社 サロンIT事業推進部